



社協だより

たいない

平成23年9月15日発行

社会福祉法人

胎内市社会福祉協議会

胎内市西本町11-11

TEL 44-8682

FAX 44-8651

第73号

第34回

24時間テレビチャリティー募金

8月20日(土)

~21日(日)

2011テーマ『力(ちから) ~わたしは、たいせつなひとり。~』

ご協力ありがとうございました。

募金総額

462,865円



24時間テレビチャリティー募金は、イオン中条店・ウオロク中条店のご協力をいただき、高校生や一般ボランティア14名が店頭で募金活動をしました。集った募金は、全額「24時間チャリティー委員会」に送金し、お年寄りや身体の不自由な方への支援、災害緊急支援、地球環境保護支援などに使われます。

《今、私に最大限出来る事》

24時間テレビチャリティー募金活動に2日間参加して「見えたもの」と「今、私に出来ること」それは、ご不自由でありながら懸命に自立されておられる方、介護なさる方がお年を召しておられる現実、天候や段差による足元の危険！このような様子を発見し、これからは迷うことなくその場でお声かけさせて頂こうと思いました。やがては皆、老いるのであり全てを自分に置き換え、手を差し伸べるのは福祉に携わっておられる方々だけではなく、又、困っておられる方自らもSOSのお声を発し、おひとりおひとりの心配りが、充電されて24時間テレビチャリティー募金活動・今年のスローガンである“力”になるのだと思いました。

共に歩んで参りましょう。社会福祉協議会の募金活動に参加させていただき、私は反対に優しさの視点というものを皆様から頂きました。ありがとうございます。

これからも、“今、最大限自分に出来ること”を考え僅かでも“力”になりたいと思います。

ボランティア参加者

災害ボランティアセンター設置・運営訓練実施



小雨の中、去る9月1日に胎内スキー場の第3駐車場において、防災訓練があり、社会福祉協議会は、新潟県災害ボランティア調整会議の全面協力のもと、総勢約60名で「胎内市災害ボランティアセンター設置・運営訓練」を行いました。

あってはならない災害ですが、災害が起きた時には被害状況に応じ、各関係者が集り協議の上、災害ボランティアセンターの開設について決定されること。また災害ボランティアセンターの役割や救援ボランティアの心構えなど、災害ボランティアを受け入れる側の災害ボランティアセンターのスタッフとしての動きと災害ボランティアとして活動するまでの手順について研修も兼ね訓練を行いました。



はじめてで、戸惑った方もいましたが、やってみないとわからない。体験できてよかった。センター内の役割と連携の大切さなど実際訓練を体験してみて、災害ボランティアセンターのイメージをつかんでいたが、良かった点や反省すべき点など多くのことを気づくことができました。参加していただいた方々の声を参考に、社会福祉協議会では今後の災害ボランティアの対応について備えていきたいと思えます。

報告「7月新潟・福島豪雨」における阿賀町災害ボランティアセンターへ

応援協力

胎内市社協ではボランティアセンターが呼びかけ連日ボランティア派遣を行いました。阿賀町ボランティアセンターには、総勢2,000人を超えるボランティアが集り、阿賀町民の皆様の復旧・復興に貢献することができました。

胎内市災害ボランティアとしての協力

8月7日(日)～8月12日(金) 延べ61名

ボランティアセンター運営スタッフとしての協力

8月2日(火)～8月12日(金) 延べ21名

近年、異常気象や地震等による災害が多発していることから、社会福祉協議会では、日頃から防災を意識し「おたがいさま」の気持ちを忘れず、地域福祉活動に取り組んでいきます。

今後とも皆様のご支援ご協力をよろしくお願いいたします。



シリーズ：地域づくり潜入 地域の力で地域をまもる！



築地
西村 ヨシイさん

築地ふれあいセンターに押し車を押して、家族に送られて、一人二人と集まってくるおばあさん達。20年間、毎日変わらない築地地区の光景だ。お茶飲み話をして、お昼を食べて、ゆっくりと昼寝をしてから、夕方にはそれぞれの家路につく。

西村さんは、定年後、民生委員をしながらそんな築地のおばあさん方との関わりが生活の主体となっていった。殆どが農家で、忙しく働き者ばかりの女性の地区で、民生委員、新邦楽舞踊、太極拳、とっさかボランティア・・・と家を空けてばかりいる西村さんには、厳しい言葉を投げかける人もいたとのこと。それでも、続けてこれたのは持ち前の明るさと、好奇心が継続しているからと見受けられる。そして、1年前に亡くなったご主人の理解があったからこそ。最近、癒されていることは、近所ではあまり見かけなくなった子供たちとのふれあいだ。築地小学校放課後教室ボランティアに参加され、子供たちといっしょに遊びながら創作活動をしたりと、子供たちとの関わりに温和な顔に笑顔がこぼれる。

地区のいろんな場所で、年代が違う人たちがふれあう築地地区。そこには、いつでも西村さんが軽やかなフットワークで活躍する姿がある。
～文責『こころん』～

温泉にゆったりつかって、のんびりと過ごしませんか

ふれあい昼食会のご案内

大勢の皆さんの参加をお待ちしております。

- 〔日 時〕 11月11日(金) 午前11時～午後3時
- 〔会 場〕 月岡温泉「ホテル 清風苑」
- 〔参加費〕 2,000円 (当日徴収します)
- 〔内 容〕 昼食会・入浴など
- 〔対象者〕 市内在住の70歳以上の一人暮らし及び75歳以上の高齢者世帯の方で、付添いが必要としない方。
- 〔申込〆切日〕 10月14日(金)
- 〔申込先〕 各地域の民生委員さんか社会福祉協議会まで、お申し込みください。

「在宅介護者研修会」参加者募集

〔宿泊研修〕 11月9日(水)～10日(木)

- 時 間： 午前9:30～午後3:30 (送迎時間含む)
- 会 場： 瀬波温泉「瀬波ビューホテル」
- 募集人数： 15名 (先着順)
- 参 加 費： 5,000円 (当日徴収します)
- 研修内容： マッサージ等、参加者交流会など

- 《対 象 者》 実際に自宅で介護をしている方 (在宅介護者)
- 《申込方法》 社協まで電話またはFAXでお申し込み下さい。
- 《申込期間》 10月14日(金) ※定員になり次第締切
- 《そ の 他》 送迎バスを運行いたします。
申込時に乗車場所をお知らせください。

とび入り
大歓迎

社協主催のお茶の間サロンの日程

〔中条〕 有楽荘 開催時間 10:00～12:00
(集合場所：中条体育館) (送迎時間含む)

開催月日	内 容	参 加 費
9月27日(火)	お茶のみを中心にゲーム等	100円(茶菓代)

※中央公民館が耐震補強工事のため会場が有楽荘(樽ヶ橋)になります。10時に中条体育館前から送迎バスを用意しますのでご乗車ください。

〔黒川〕 けやきの杜 開催時間 10:00～12:00

開催月日	内 容	参 加 費
9月20日(火)	レクリエーションの先生による楽しいゲーム等	100円(茶菓代)
10月18日(火)	お茶のみを中心にゲーム等	

〔若宮〕 若宮神社社務所 開催時間 10:00～12:00

開催月日	内 容	参 加 費
9月16日(金)	お茶のみを中心にゲーム等	100円(茶菓代)
10月7日(金)		

報告

財団法人郵政福祉信越地方本部から寄贈

日本郵政グループ社員の福利厚生や福祉団体や地域福祉活動等の支援を行う「財団法人郵政福祉信越地方本部」から災害時に役立つ「発電機、コードリール、投光器」を寄贈していただきました。

社会福祉事業等で有効に使わせていただきたいと思います。ありがとうございました。



善意をありがとうございました。

(7月21日～8月20日まで)

【氏 名】 藤 間 優 子 様 (星の宮町) 匿 名
【住 所】 星の宮町
【金額・物品】 5,000円
未使用ハガキ118枚

ボランティアフェスティバルinたけい

〈日時〉 10月30日(日) 午前10時30分～午後3時

〈会場〉 胎内市産業文化会館 全館

〈内容〉 ◎体験・展示コーナー ◎販売コーナー
◎ステージ発表コーナー

※オープニング・お楽しみ抽選会・もちつき
胎内検定○×クイズ等...

参加団体、出店募集!!

フェスティバル当日の参加団体と出店の参加を募集します。フェスティバルを華やかに演出し、幸せなひとときを皆さんにお届けしませんか?

対象団体

- ボランティア団体
- 福祉団体
- 福祉施設等

申込み

9月20日(火)までに、社協窓口にある申込用紙に必要事項を記入し、提出願います。

今年もたくさんの人と笑顔に出会えました!!

ジュニア
福祉キャンプ
開催

8月2日～3日

(参加者54名 スタッフ23名)



・今年も新しい友達ができました。夜は、さわいでいてスタッフさんに、いっぱいおこられました。でも、来年もまた、みんなに会いたいと思います。

中条中1年

・町歩きの時、カメラマンをやりました。カメラマンは、いつもをしている所やいろいろな所をとるので少しむずかしかったです。

中条小3年

・さいしょはぜんぜん友達ができなくていやだなあ～と思いましたが、でも、友達がたくさんできてよかったです。

大長谷小4年

ジュニア福祉キャンプ 感想文より

・ふくしまからきた子とも、友だちになれてうれしかったです。

黒川小3年

・まちあるきでは、ゆっくり歩いて見たら今までわからなかったものも意外にあり、今回のような機会があつてよかったと思いました。

乙中2年



募集

空き家はありますか?

地域での福祉活動のために空き家を提供していただける方を募集します。空き家になっている家を社協に貸して下さい。

【使 い 道】 人と人とのつながりを大切にした交流の場として地域の福祉情報の受発信の場として

【募 集 期 間】 平成23年9月15日～10月14日まで随時

【使用したい期間】 今年から約5年間(家主のご相談に応じます。)

胎内市の地域福祉活動にご理解・ご協力をお願いします。

申し込み、問い合わせは 胎内市ボランティアセンター(社会福祉協議会内) TEL 44-8682 FAX 44-8651

社協だより、社協活動などについて、ご意見、ご要望などがありましたら、お寄せください。